

区分・種別	史跡		
名称	いよへんろみち 伊予遍路道	ぶつもくじみち 仏木寺道	よこみねじみち 横峰寺道
所在地	宇和島市 西条市		
所有者	宇和島市 西条市	管理団体	
指定年月日	平成28年10月3日		
解説	<p>遍路道は、^{くわかい}空海（^{しごう}諡号は弘法大師^{こうぼうだいし}）ゆかりの寺社を巡る全長1,400kmにも及ぶ霊場巡拝の道で、弘法大師の足跡を追体験する四国を一周する信仰の道である。</p> <p>仏木寺道は、第41番札所^{りゅうこうじ}龍光寺（宇和島市）から第42番札所仏木寺（同）に至る道で、龍光寺から西に位置する尾根を横断し、谷部を進む部分約0.45kmに旧状をとどめている。道際に江戸時代の遍路墓が数基あり、谷部を出て県道を渡った地点に仏木寺まで二十丁の道標が立っている。</p> <p>横峰寺道は、第59番札所国分寺（今治市）から第60番札所横峰寺（西条市）に至る道で、二十丁の位置にある^{ゆうなみ}湯浪休憩所からの山道に旧状をとどめている。指定の対象となるのは、五丁石のある付近までで、延長は1.7kmを測り、原位置を保っていないと考えられる丁石も含め、舟形や角柱形の^{ちよういし}丁石が立っている。</p> <p>伊予遍路道は、総延長500km以上あり、四国の中で距離が一番長い。近代以降に改変を受けた箇所も多いが、指定地のように旧状をとどめている箇所がある。</p>		



仏木寺道



横峰寺道